

カブドットコム証券株式会社
(コード番号: 8703 東証1部)
代表執行役社長 斎藤 正勝

2002年12月6日

UFJダイレクトへの「オートログイン」サービス開始 ～ 都度入力なしでカブドットコム証券とUFJ銀行のサイトを往来 ～

カブドットコム証券株式会社は、12月6日(金)より、カブドットコム証券のお客様専用ページからUFJ銀行の「UFJダイレクト インターネットバンキング」への「オートログイン」サービスを開始いたします。

■オートログインとは？

オートログインとは、弊社サイト内のお客様専用ページから、銀行・クレジットカード会社などのID・パスワードが必要な弊社以外のサイトへ、事前に先方のID・パスワードを登録しておくだけで簡単にログインできる機能です。移動の都度、いちいちID・パスワードを入力して認証を行う必要が無くなります。今回のUFJダイレクトへのオートログイン機能の提供を皮切りに、ご利用可能サイトは順次拡大していく予定です。

すでにUFJダイレクトからカブドットコム証券へのオートログインは実施済みであり、今回のサービス開始によりカブドットコム証券とUFJダイレクトの両方を利用されている顧客は、ワンクリックで簡単に両社間をネット上で移動できることとなります。銀行と証券の共同店舗が話題に上ることが増えてきましたが、弊社はまずネット上の共同展開をその第一歩と位置づけ、利用者にメリットのあるサービスを提供し、そこから利用者本位の幅広い提携に発展させていきたいと考えております。

■プライバシー、パスワード等の保護

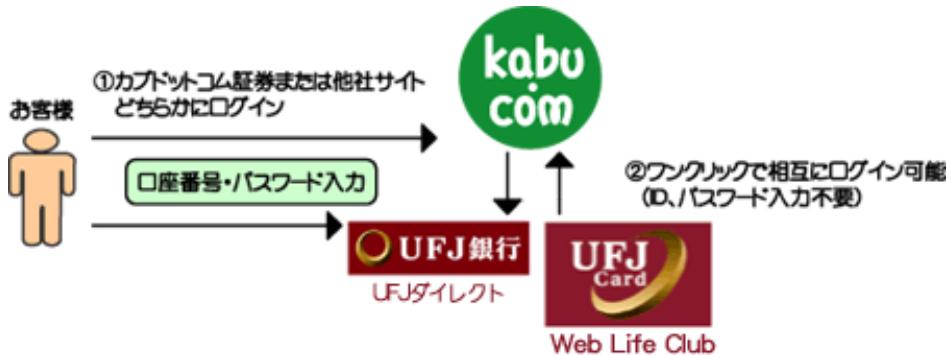
オートログインのために、お客様が登録された情報は、特別な仕組みで保存しており、社内の人間でも閲覧する事ができません。オートログイン時にやり取りする情報には、SSL通信による保護だけでなく、情報そのものも暗号化を施し、万全のセキュリティの元にオートログインを実行しています。

また、弊社は国内で初めてインターネットにおける個人ユーザーのプライバシー保護を目的とするTRUSTe認証機構よりTRUSTeシールを取得しており、お客様の個人情報は万全のセキュリティのもとに管理されています。

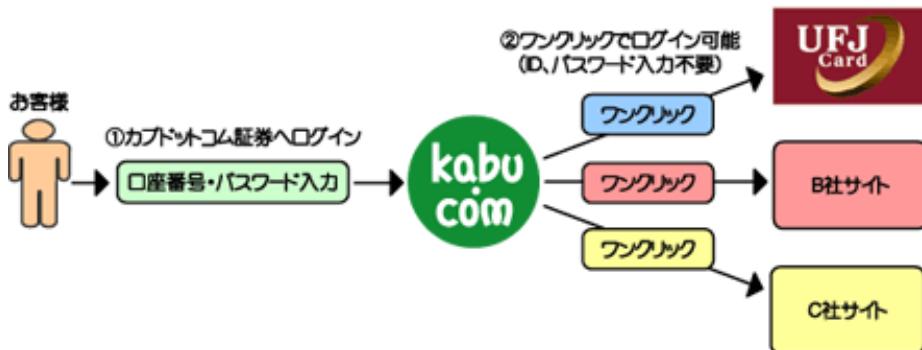
【TRUSTe】

インターネット利用者と事業者の間に信頼関係を築くこと、またそれを通じたインターネット産業界の成長を組織目的として掲げる独立した国際的な非営利組織で、現在Yahoo!、Microsoftなど世界2000以上のサイトが、「TRUSTeプライバシーシール」を添付しています。この「TRUSTeシール」は、プライバシー・ポリシーに基づいて利用者に対する注意、選択の余地、アクセスの安全性、個人情報の修正権を与えることなどを約束し、かつその実行性がTRUSTe認証機構に認められた上で取得が可能となります。

【カブドットコム証券とUFJダイレクト間でのオートログインをご利用の場合】
ワンクリックで簡単に両社間を移動できます。



【オートログインをご利用の場合】
ワンクリックで即座に他社サイトへログインが可能です。



【オートログインを利用しない場合】
各他社サイトそれぞれにID・パスワード入力が必要。

